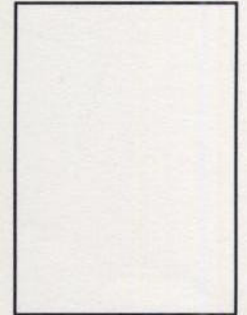


I-11(パネルなし)



I-11



I-11(パネルなし)

## 縄文人の装い

I-12

縄文人は、首飾・髪飾・耳飾・腰飾・腕飾などいろいろなアクセサリーをつくって身につけていました。

飾られた位置は、アクセサリーを身につけたまま埋葬された例や、土偶から具体的に知ることができます。

縄文人のアクセサリーは、単に身を飾るという意味だけでなく、呪術(まじない)的な意味が込められていたと考えられています。

I-12



I-12